

# 令和6年度 社会福祉法人未来 本部事業計画書

## 1 はじめに

基本的な計画の路線については令和5年度を引き継ぐ形となる。既存事業においては、利用者支援の質や危機管理においてはまだ多くの課題がある事業所もあり、継続した取り組みが必要である。また、生活介護、共同生活援助の新規事業については、令和7年度の物件確保、8年度以降の事業開始に向け、資金計画、活動内容、人員配置などより具体的に準備を進めていきたい。事業の充実、発展の大きな鍵は人材の確保、育成であるが、求人難もあり、職員の採用が思うように進んでいない。人材確保のための様々な工夫が必要と考えている。

令和6年度は障害福祉サービス事業の報酬改定の年である。各事業所とも、財政的には概ね安定していたが、報酬改定が与える影響は小さくないと推測している。詳細な内容については不透明な部分も多いが、実績に応じた評価重視の傾向は益々進んでいる。運営費確保のために、各種規程等の改定や活動の見直し、職員配置計画の変更など必要に応じて迅速に対応していく必要がある。

## 2 重点課題・目標

### 1) 危機管理

#### (1) 交通事故防止

- ①安全運転に関する情報誌の配布
- ②アルコールチェックの実施
- ③安全運転に関する研修の実施

#### (2) 誤薬等の事故防止

- ①マニュアルの周知徹底
- ②ヒヤリハットの実施と原因究明と再発防止の為の検証

#### (3) 食品管理に伴う事故の防止

- ①マニュアルの周知徹底
- ②実技講習会等の継続的な実施

#### (4) 虐待防止

- ①虐待防止委員会の開催及び研修の実施
- ②権利擁護に関する各種規程等の周知

#### (5) 身体拘束等の適正化

- ①身体拘束等の適正化廃止委員会の開催及び研修の実施

#### (6) 災害対策

- ①災害対策委員会の開催及び研修・訓練の実施
- ②自衛消防訓練の実施
- ③小平手をつなぐ親の会との共催による防災訓練の実施

#### (7) 法制度に基づいた労務管理の徹底

#### (8) 感染症防止対策の実施

- ①感染症対策委員会の開催及び研修・訓練の実施
- ②消毒、検温、換気等の基本的感染症対策の実施
- ③ワクチン接種の実施

## 2) 既存事業の充実

### (1) 障害福祉サービス事業所

- ① P D C Aサイクルの実施、事業内容の充実
- ② 安定経営
- ③ 報酬改定への対応

### (2) 成年後見事業

- ① 受任案件増加  
令和6年度中に受任案件を2件増やし7件とする。
- ② 実施体制の充実  
男性スタッフを確保し、被後見人等に合った実施体制を整える。また、引き続き社会福祉法人六三四との連携により地域での法人後見の推進を図る。
- ③ 権利擁護センターこだいらとの連携  
障害のある人の受任調整に関し、権利擁護センターこだいらと連携を図る。

## 3) 新規事業の準備

### (1) 新規生活介護事業所の開設準備（新規共同生活援助事業所と併設）

- ① 計画的に施設整備積立金を積み立て、資金計画を作成する。
- ② 特別支援学校等と情報交換を行い、ニーズの把握を行う。
- ③ 活動内容や人員配置等の検討を行う。

### (2) 新規共同生活援助事業所の開設準備（新規生活介護事業所と併設）

- ① (1)に同じ。
- ② 入居希望者との面談等によりニーズの把握を行う。

## 4) 人材確保と育成

- ① 様々な求人媒体を活用し、人員の確保に努める。
- ② 法人内実地研修及び学習会の実施
- ③ 各種研修への参加
- ④ O J Tの充実

## 5) 地域連携

### (1) 各種連絡会等への参画

- ① 自立支援協議会
- ② 障害者の卒後と生活を考える会
- ③ 小平市障害者団体連絡会
- ④ 公益活動法人推進連絡会

⑤ グループホーム連絡会

(2) 地域貢献事業の実施

- ① 余暇支援の実施
- ② 地域の清掃活動
- ③ 体験実習の受入れ
- ④ 会議室等設備の貸与

3 その他

1) 理事会

- (1) 月1回定期的に開催し、事案に迅速に対応していく。

2) 評議員会

- (1) 6月の定時評議員会の他、定款変更など必要に応じて開催する。

3) 広報活動

- (1) 年2回の機関誌の発行
- (2) ホームページの充実と定期的な更新
- (3) 賛助会の充実